



比田地区小さな拠点づくり

10月21日(金)

内閣府の視察がありました

内閣府から[内閣府地方創生推進室併内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局参事官]高橋一成氏と、研修員の方2名が視察に来られました。

比田地区が取り組んでいる「小さな拠点づくり」の取り組みについてや、建築中の多機能拠点施設の見学をされました。



デマンド交通

受付、問い合わせ先 ☎26-0205
ご予約は前日までの平日午前9時～午後3時

【利用できる内容】
バスの乗り継ぎ、交流センター内での行事
比田地区内の金融、買い物

文化祭 11月13日(日)開催

デマンドが利用できます♪
チケットは不要です



続報!

移動販売「ひだまり号」テーマソング
の歌手が決まりました!

採用されたのは比田出身の女の子で、
現在は安来に住んでおられます。比田
のご家族の方が、前号のやまなみの募
集を見て応募してみない?と教えてく
れたそうです。

お名前の公表は、次号のやまなみをお
楽しみに♪

環境整備おつかれさまでした!! 10/29(土)

交流センター運営委員、西比田・梶福留自治会、ひだっこクラブやサークル団体、その他
地域の方々、総勢約50名の方にご協力いただきました。中には、当日の都合がつかず、事
前に清掃や草刈り等をしてくださった方たちもおられました。

交流センターの館内外や、旧西比田小学校の校庭、外周り、通学路など範囲を広げ綺麗に
していただきました。みなさんの協力的な姿を目の当たりにし、大変ありがたかったです。



ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました!!

「猿隠高原シバザクラの里」でインターンシップ

永田集落では2014年からシバザクラの里づくりに取り組み都市間交流、地域活性化など地域資源を生かした活動が展開されています。

今年から新たにインターンシップ（職業体験）が行われ中国、バングラデシュからの留学生3名を含む総勢8名の島根大学生が参加されました。

集落では、昨年から島根大学生と中山間地の荒廃地を防ぐ研究で交流を深め、今年から春と秋の2回一泊二日の日程で行われました。今回学生の皆さんは、シバザクラの植栽準備の防草シート貼り、足場の孟宗竹の設置など普段慣れない作業にもかかわらず集落の皆さんと一緒に手際よく行いました。

二日目は田中安来市長さんとの青空トークも行われ、学生の皆さんから中山間地域の思いなど活発な意見交換、夜にはバーベキューを囲み交流会が行われ、閉校式では学生の皆さんから集落のおもてなし、あたたかい触れ合いができたことなど、異口同音に永田集落への感謝の気持ちが述べられ、大満足の様子で住みたい集落としてお気に入りの様でした。



東比田松本とおちゃん

松本地区の団体でも草刈り、景観づくりとして、シバザクラの植栽がおこなわれました。活動をとおして自治での地域づくりをされています。秋は彼岸花、春はシバザクラが楽しめるそうです♪



市原ポン菓子くらぶ

次回12月中旬頃 10月27日(木)、市原で恒例のポン菓子加工がおこなわれました。米の他にも、トウモロコシ、マカロニ、栗、豆など多様な材料が加工できるそうです。沢山の注文で賑わっておられました。



比田地区高齢者クラブ&福祉専門学校

実りの秋を迎え、比田地区高齢者クラブと広瀬の福祉専門学校の生徒さんとの恒例の稲刈りと収穫祭が行われました。

田植えから収穫祭までを一緒に活動され、ともに学び、交流を深めておられます。

稲刈り・収穫祭



ご寄付のお礼
【比田社会福祉協議会・
比田交流センターへ】
香典返し 渡部 鶴美 様
ありがとうございました。